

# 3月の植物の育て方



春の兆しを見逃さず、鉢を移動させましょう



厳しい冷え込みも徐々になくなり、ハボタンが花を咲かせる為に伸び上がり、木々の芽もふくれてきます。霜よけ程度で寒さに耐える植物は、外気や日光に徐々に慣らしながら外に出してなるべく直射日光の下で管理するようにします。

落葉後、日陰で管理していた鉢植えのなかには寒さがゆるんで芽吹きはじめるものもあります。見逃さずに日光に当てるように場所を移動させましょう。

十分に気温が高くなると傷むグロリオサなどは凍らない程度の室内で引き続き管理します。

屋内で管理している植物も、太陽が高く昇るようになるにつれ、部屋の奥に置いてあるものにまで光が届きにくくなっています。外に出せるものは出し、日当たりの場所にはより寒さに弱く明るさを必要とするヤシやポインセチアなどを移動させましょう。

寒さがゆるんでくるので、窓辺に近づけても傷みにくくなっています。



日当たりのいい場所に置いてね！



アブラムシにご注意を！！



また、アブラムシが大発生していることもあるので、葉の表が妙にテカテカ光っていたり、白いほこりが葉についていたらアブラムシの排泄物や抜け殻の可能性もあります。

適用がある薬剤などで対処しましょう！

気温の上昇とともにアブラムシが新芽、新葉、つぼみなどによく発生するので、見つけ次第駆除しましょう。ナメクジやヨトウムシは、夜間に見回りをして見つけ次第捕殺しましょう！

